

固形がん患者の腫瘍オルガノイドを用いたキメラ抗原受容体 T 細胞療法の有効性検証に関する研究

1. 研究の対象

2019 年度 固形がん患者の腫瘍および正常臓器由来のオルガノイドパネルの樹立に関する研究に参加された方

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、腫瘍組織由来オルガノイドにおける標的膜タンパクの発現解析および腫瘍組織由来オルガノイドを用いたキメラ抗原受容体(CAR)T 細胞療法の有効性を検証することです。

研究期間：倫理審査承認後～2023 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢 性別 疾患名 等

試料：Cancer Cell Port に保管されている腫瘍オルガノイド

4. 研究の資金源および利益相反

本研究は、大阪国際がんセンターと日東電工株式会社との共同研究部設置契約書に基づく、Nitto核酸創薬共同研究部における運営費(日東電工株式会社の負担による大阪国際がんセンターの研究運営費)により行われます。本研究室は日東電工株式会社との共同研究部ですが、日東電工株式会社は本研究の実施、解析に関わることはなく、また本研究の計画・実施・報告において、研究の結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益の衝突」はなく、研究の実施が研究対象者の権利・利益を損ねることもありません。また、本研究の研究責任者の給与は日東電工株式会社の負担によるものですが、利益相反については、大阪国際がんセンター-利益相反委員会にて適切に管理します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

様式第 1-4 (2022. 03. 14 版)

研究責任者：小川 久貴

大阪国際がんセンター研究所 がん創薬部 Nitto 核酸創薬共同研究部

〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話 : 06-6945-1181 (代表)

-----以上